



学校だより 自主勇往

教育目標：頭をきたえ 心をみがき 体をきたえる 生徒の育成

第3号 令和6年6月25日

発行者：大里中学校

校長 足立 克枝

第50回地区中学校夏季総合体育大会

優勝続々！県大会へ邁進！

今年の夏季大会は悪天候により延期となった競技もありましたが、無事に全競技を終えることができました。

どの競技も白熱した試合が展開され、出場した選手の真剣な眼差しが輝いていました。

応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、そしていつもお世話になってますコーチや指導者の皆様、本当にありがとうございました。



試合結果

- 女子バレーボール 優勝
- 女子バスケットボール 優勝
- 空手 (団体組手) 優勝
 - 個人組手 3年 金城 梨世 優勝
 - 1年 屋富祖杏恋 3位
- 個人形 3年 金城 梨世 3位
- 1年 屋富祖杏恋 2位
- 女子ソフトボール 優勝
- サッカー 優勝
- 新体操(個人) 3年 大畑 凜佳 1位
- 県大会出場 3年 大畑 凜佳
- 1年 本間みやび
- 男子バスケットボール 3位
- 男子バレーボール 3位
- 女子卓球 団体 3位
- 県大会出場 個人 3年 城間 朱
- 1年 銘苺笑美葵
- 男子バドミントン ベスト8
- 硬式テニス
- 県大会出場 3年 嘉数 董

美術部もがんばりました！アートコンクール 団体部門

夏季大会と平行して地区中学校アートコンクール団体部門（地区中学校文化連盟美術部専門部主催）が豊崎中学校で開催されました。

今回のテーマは「恋愛」。テーマは事前に生徒から募り、主催者がくじで決めたそうです。

「平面の絵画」と「立体の造形」があり、本校美術部メンバーは「平面の絵画」に挑戦しました。

制限時間（3時間）内にデザインを完成させ、オリジナリティー溢れる作品を披露することができました。



英語による豊かな表現力を披露しました!

English Skit Contest 島尻地区英語スキットコンテスト

去る6月20日に島尻地区英語スキットコンテスト(地区中学校英語研究会主催)が与那原町上の森かなちホールで開催されました。

離島を含む地区内の中学校の代表チームによる、表現力豊かなスキットが披露されました。

テーマは多岐に渡り、笑いやメッセージ性が込められた作品など様々でした。

本校からは2年生5人が参加し、練習の成果を披露することができました。



タイトル: What Can We Make for a Better World?



スキットコンテスト出場者

照屋 真穂、浦崎 麗生、染谷 友彩、城間 乙寧、末吉 希彩

南城市慰霊祭

平和を愛し、過去を忘れない!

慰霊の日に先立ち、6月20日に南城市戦没者慰霊祭がグスクロード公園内で開かれました。

本校からは本市の児童生徒を代表して、3年生2人が参加し弔辞を述べました。

戦争犠牲者への想いと恒久平和への願いを発表してくれました。

弔辞発表

金城 梨世
与那国 由衣

弔辞

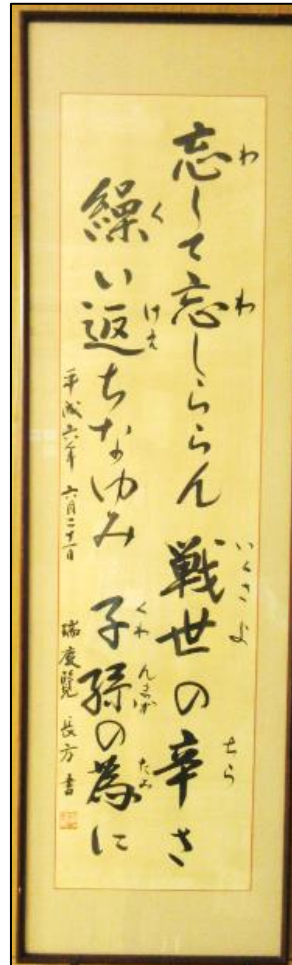
美しく咲き誇る月桃の花、
透き通るようなエメラルドグリーンの海、
私たちは今、この美しい沖縄で、平和に暮らす
ことができます。

七十九年前、この景色が、多くの命と共に、
奪われました。
戦後七十九年、今では世界中の人々が、「平
和」を願い、命の尊さについて考えています。
しかし、戦争体験者から直接話を聞く機会が減
り、私たち若い世代から、戦争という出来事
に対する危機感が薄れていると感じます。

沖縄戦が忘れられてしまったとき、また、あの
悲劇が繰り返されてしまうでしょう。これからの
未来を守るためにも、過去を知り、今、語り
継いでいく。それが私達ができる、平和のため
の行動です。

もう二度と同じ過ちを繰り返さないためにも、
私達が、「語り継いでいく。」

この先も、沖縄が平和であることを願って。



左の書字は本校の
校長室に飾られてある
句です。

私は4月に本校に赴
任してから何気なく毎
日見ていたのですが、
慰霊の日に際して改め
て読んでみると、生徒
が作成した弔辞の内容
と重なり、胸が熱くな
りました。

かつて、この沖縄か
ら「慰霊の日」がなく
なりかけたことがあり
ました。地方公共団体
の休日も国と合わせる
よう義務づけられたの
です。

しかし、1991年、地
方自治法改正により、
「慰霊の日」の休日は
地方自治法の上からも
認められるものになっ
たそうです。

毎年「慰霊の日」に
平和を願い、過去と向
き合うことを大切にし
たいですね。